

市民アンケート調査結果

報 告 書

平 成 2 6 年 9 月

高砂市庁舎整備検討委員会

1. 調査概要

(1) 調査の目的

庁舎のあり方について検討を進めている高砂市庁舎整備検討委員会の第1回委員会において、現庁舎を耐震補強しても利用空間が更に狭くなり、窓口も分散し、市民サービスへ十分対応できなくなり、また、庁舎の建替え場所についても移転建替えでは用地の取得やインフラ整備などの費用が別途必要であることなどから、現地での建替えが望ましいと考えた。

この委員会の方針に対して、市民の意見を収集し、新庁舎構想策定への基礎資料として活用するため、アンケートを実施する。

(2) 調査の概要

9月30日までに収受したものを有効回答とする

回収数 531件

有効回答数 530件

① 市民アンケート調査

・実施内容 平成26年8月27日現在の住民基本台帳から無作為に抽出した満18歳以上の市民1,000人に対し郵送によるアンケートを実施。

・回収数 433件（回収率43.3%）

・実施期間 平成26年9月8日～平成26年9月19日

② 窓口アンケート調査

・実施内容 本庁舎及び各市民サービスコーナー、市民コーナーに来庁された市民の方に自由参加型のアンケートを実施。

・回収数 98件

・実施期間 平成26年9月12日～平成26年9月26日

(3) 調査の内容

- ① 性別
- ② 年齢
- ③ 職業
- ④ 居住年数
- ⑤ 居住小学校区
- ⑥ 市役所への交通手段
- ⑦ 市役所への用件
- ⑧ 現庁舎の施設面、環境面について
- ⑨ 市役所の位置について
- ⑩ 庁舎の建替えにあたり優先度の高いもの
- ⑪ 庁舎にあれば良いスペースについて
- ⑫ その他意見・要望

2. アンケート結果要旨

今回のアンケート調査結果において、庁舎のあり方について特に注視される「現在の庁舎の施設面、環境面をどのように感じるか」、「庁舎の位置について」、「庁舎の建替えにあたって優先度の高いもの」の3点についてその傾向をまとめた。

①現在の庁舎の施設面、環境面をどのように感じるか

回答者の多数が、手続きのために別の建物に移動しなければいけないと不便を感じておられ、待合スペースや窓口が狭くプライバシーが守られにくいと感じている結果となった。また、施設が古く安全性に不安を感じながら来庁されている市民の方も多く、早急な対応が求められる。来庁するための交通手段は自家用車が約68%と半数以上で、駐車場のスペースが少ないことやスムーズに庁舎に入れないことに不便を感じている市民が多く見受けられた。誰もが訪れやすい庁舎でなければならないはずが、乳幼児連れや高齢者、障がい者にとって利用しにくく、早急な改善が求められる。

②庁舎の位置について

庁舎の位置については、約78%が現在の位置で良いと回答されており、用地を取得して別の場所に建てる方が良い14%とその他の4%を大きく上回っている。現在の位置は川や海にも近いため、浸水対策を万全にすることや防災拠点としての機能が十分に発揮できることが重要との意見が多数あった。

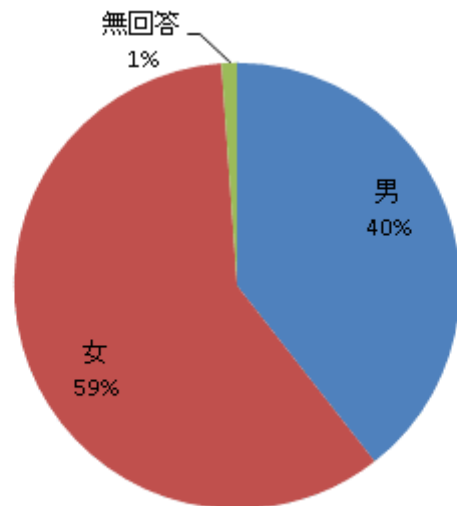
③庁舎の建替えにあたって優先度の高いもの

庁舎の建替えにあたって優先度の高い事柄として、災害時の拠点としての機能を充実させ、安全で安心な庁舎であること、窓口での手続きが楽にできる庁舎であること、誰もが使いやすい庁舎（ユニバーサルデザイン）であることなど、市役所本来の機能を優先事項であると多数が回答された。

3. アンケート集計結果

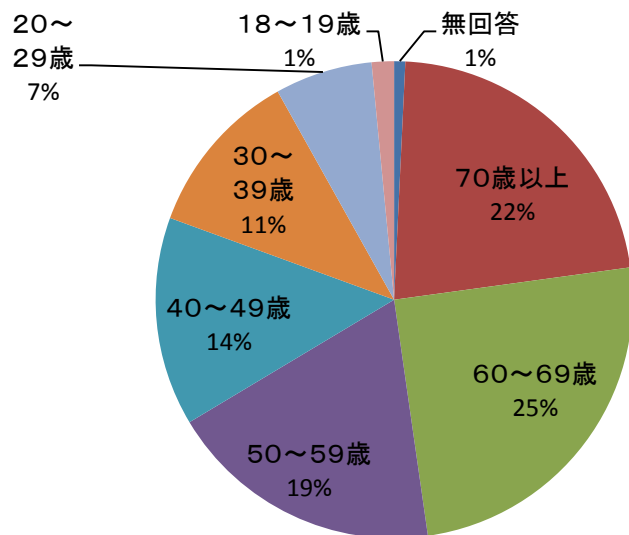
1. 性別

	回答
1. 男	209
2. 女	315
3. 無回答	6
合計	530



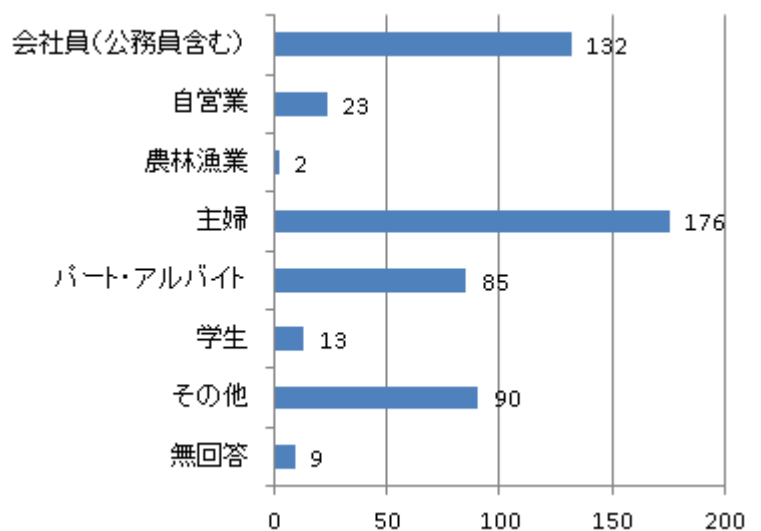
2. 年齢

	回答
1. 18～19歳	8
2. 20～29歳	35
3. 30～39歳	60
4. 40～49歳	75
5. 50～59歳	99
6. 60～69歳	132
7. 70歳以上	117
無回答	4
合計	530



3. 職業

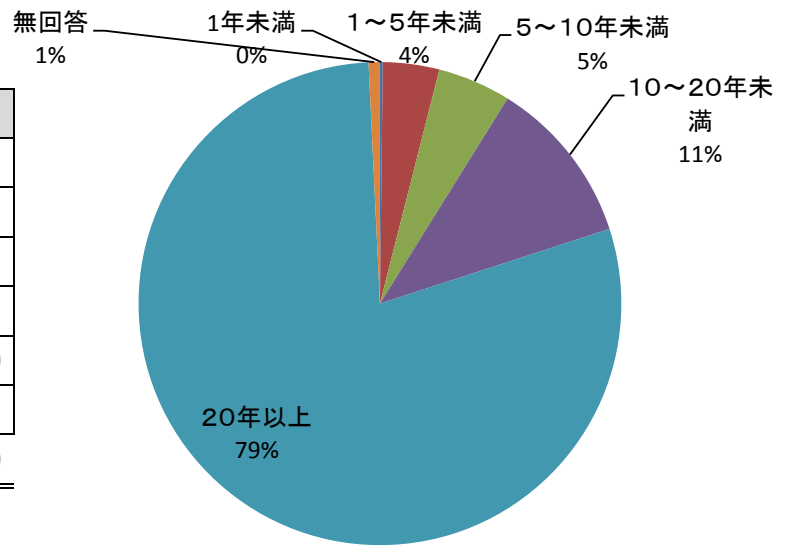
	回答
1. 会社員(公務員含む)	132
2. 自営業	23
3. 農林漁業	2
4. 主婦	176
5. パート・アルバイト	85
6. 学生	13
7. その他	90
無回答	9
合計	530



※ その他・・・年金生活者、無職など

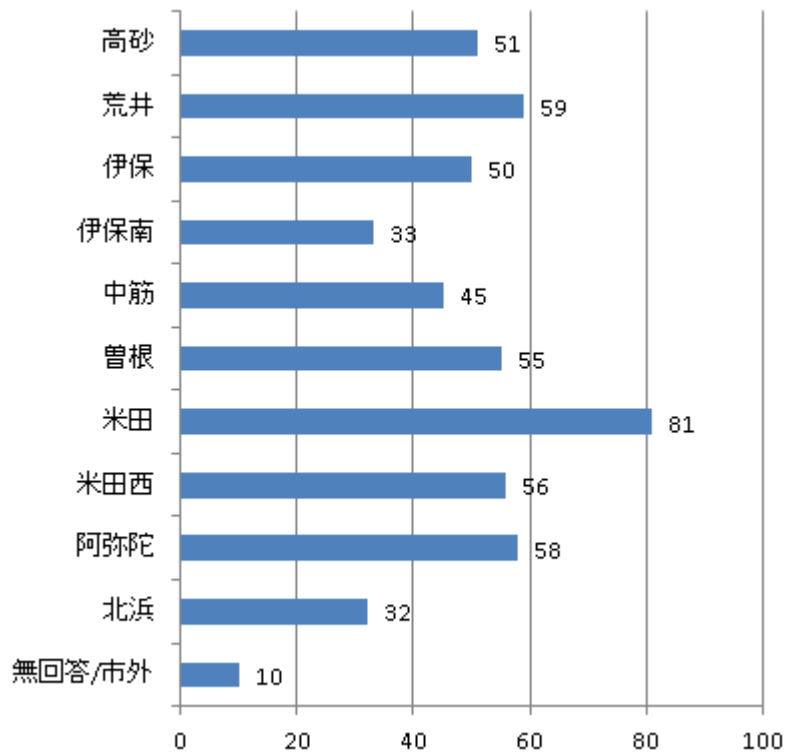
4. 在住年数

	回答
1. 1年未満	1
2. 1～5年未満	20
3. 5～10年未満	26
4. 10～20年未満	59
5. 20年以上	420
無回答	4
合計	530



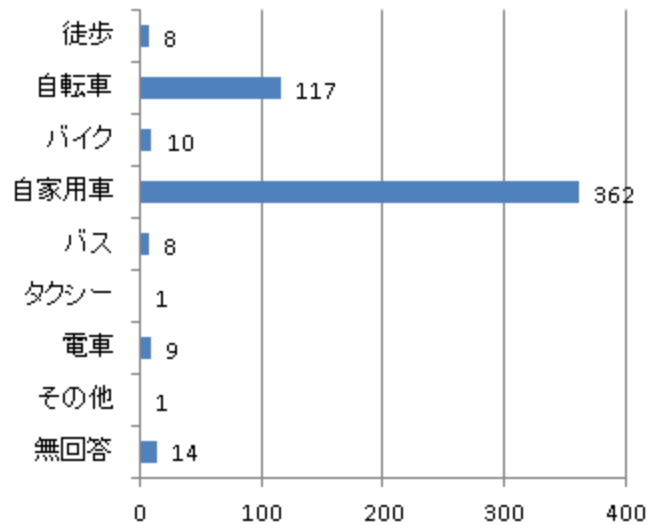
5. 居住地域（小学校区）

	回答	割合
1. 高砂	51	(9.6%)
2. 荒井	59	(11.1%)
3. 伊保	50	(9.4%)
4. 伊保南	33	(6.2%)
5. 中筋	45	(8.5%)
6. 曾根	55	(10.4%)
7. 米田	81	(15.2%)
8. 米田西	56	(10.6%)
9. 阿弥陀	58	(10.9%)
10. 北浜	32	(6.0%)
無回答/市外	10	(1.9%)
合計	530	



6. 来庁するための交通手段

	回答	割合
1. 徒歩	8	(1.5%)
2. 自転車	117	(22.1%)
3. バイク	10	(1.9%)
4. 自家用車	362	(68.3%)
5. バス	8	(1.5%)
6. タクシー	1	(0.1%)
7. 電車	9	(1.6%)
8. その他	1	(0.1%)
無回答	14	(2.6%)
合計	530	

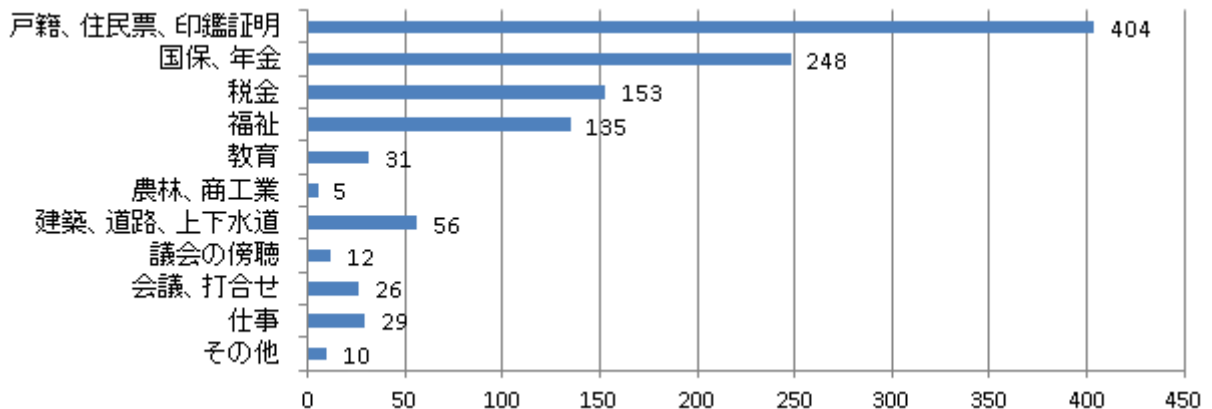


※ 家族に乗せてもらい来庁する場合は自家用車に含む。

7. 来庁するときの用件（複数回答可）

	回答
1. 戸籍、住民票、印鑑証明などに関すること	404
2. 国民健康保険、国民年金に関すること	248
3. 税金に関すること	153
4. 福祉に関すること(介護、保育など)	135
5. 教育に関すること(学校、教育相談など)	31
6. 農林業、商工業などに関すること	5
7. 建築確認、道路、上下水道に関すること	56
8. 議会の傍聴や陳情	12
9. 会議、打合せ	26
10. 仕事として	29
11. その他	10

※ その他・・・期日前投票、法律相談、家族の付添など



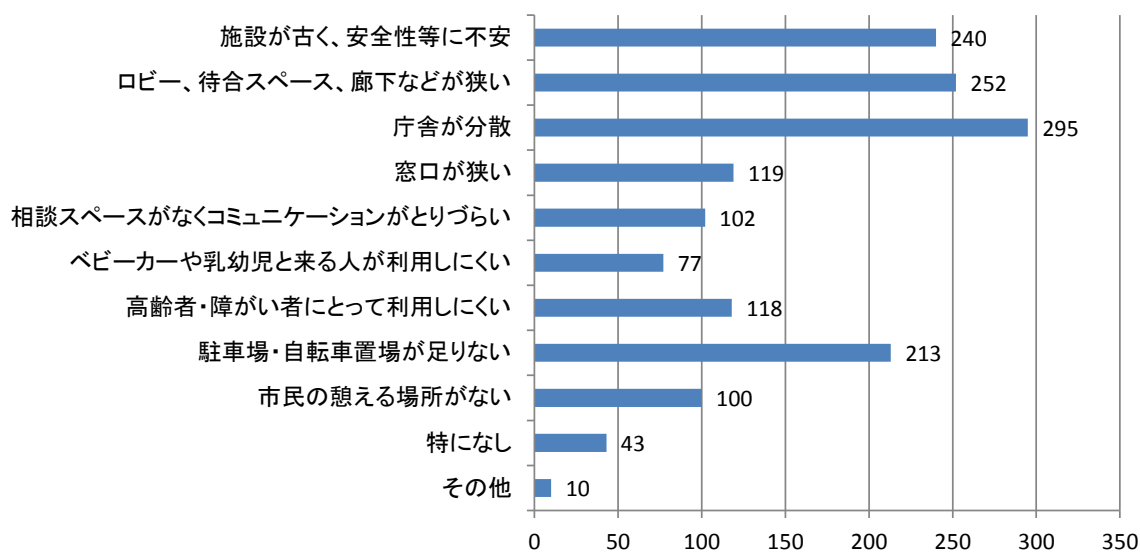
8. 現在の庁舎の施設面、環境面をどのように感じるか（複数回答可）

	回答
1. 施設が古く、安全性等に不安を感じる	240
2. ロビー、待合スペース、廊下などが狭い	252
3. 庁舎が分散していて、行きたい窓口がどこにあるか分かりにくい	295
4. 窓口が狭く、個人情報を守られにくい	119
5. 相談スペースがないため、職員に相談しにくくコミュニケーションがうまく取れない	102
6. ベビーカーや乳幼児と一緒に来る人が利用しにくい	77
7. 高齢者・障がい者にとって利用しにくい	118
8. 駐車場・自転車置場が足りない	213
9. 市民の憩える場所がない	100
10. 特になし	43
11. その他	10

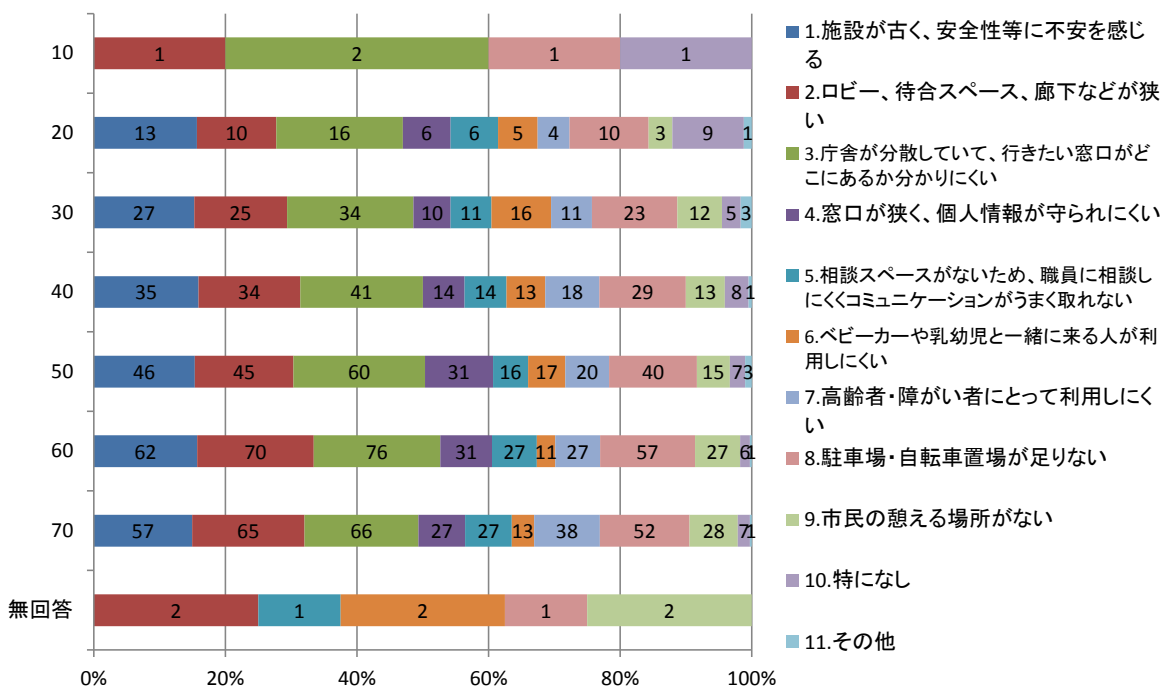
8-1. その他記述欄

庁舎に関して
外観・内部が見苦しい、他官庁に見劣りする。
全体に設備が古く時代遅れ。
現庁舎建設時はいい建物だったと思われ、その時代の建物の味があった。
安心・安全に欠けており、建物が古く暗い雰囲気がする。
収納スペースが足りないのか、書類等が雑然とカウンター等に露出している。
庁舎が分散されているため、手続きのための移動が面倒。
雰囲気が暗い。西庁舎、南庁舎が実際の方位とあっていなくわかりにくい。コンビニやコーヒーショップなどの店舗があればいい。
通路のソファ、椅子の統一性がなく建物以上に老朽化、イメージを暗くしていると感じる。
子ども連れだと待ち時間に遊ばせるスペースがなくて困った。
災害対策について
現状不都合は感じていないが耐震性については何とも言えない。
災害の時避難できる場所があればいい。
公共交通機関との位置について
駅から遠い。

現状維持で良いというご意見
不便は感じない。利用者が少ないので今のままで良い。
役所に憩える場所は必要なく、現状程度で十分。
公的施設は決して娯楽施設でなく、まして公金で建てる箱ものは質素であるべき。立派な建物にするとその住人は益々おごって仕事に熱が入らない。
職員、議員について
優しい職員とそうでない職員の差が激しい。
人口の割に職員数が多い。市議会議員の数もまだ減らせる。 市全体として災害に対する意識が薄い。公共の場所をもっと充実してほしい。

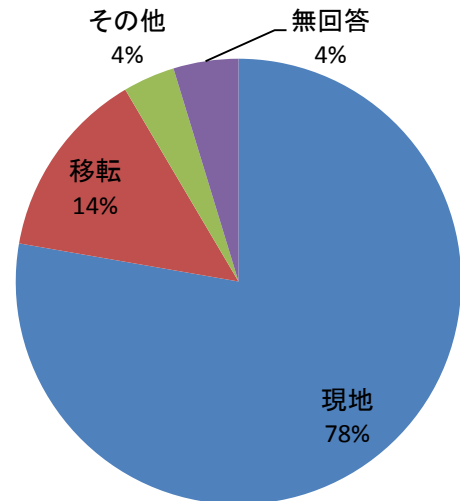


(年代別の回答)

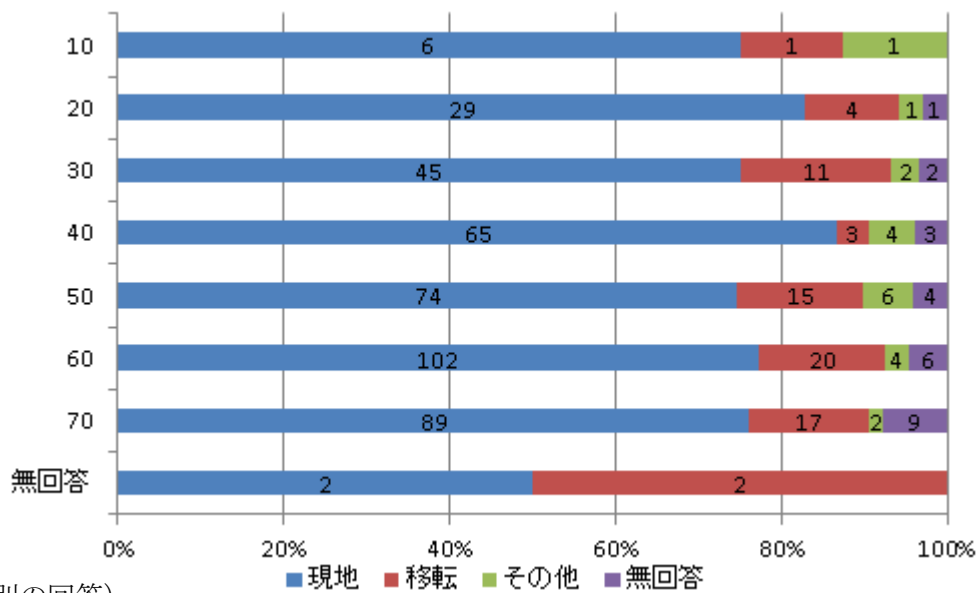


9. 庁舎の位置

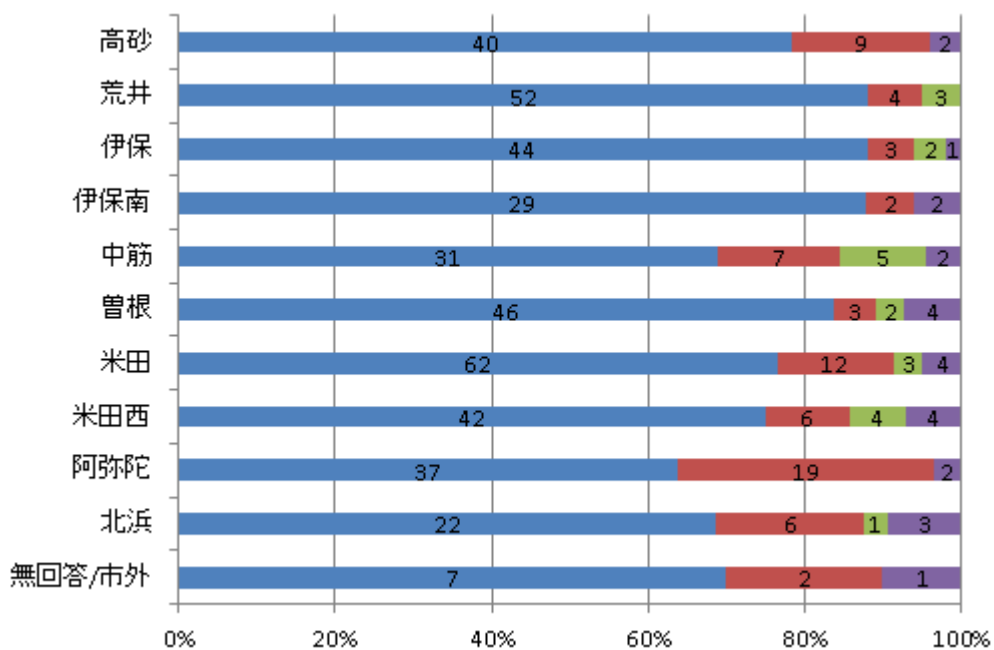
	回答
1. 市役所は現在の場所で良い	412
2. 用地を取得して別の場所に建てる方が良い	74
3. その他	20
無回答	24
合計	530



(年代別の回答)



(地区別の回答)

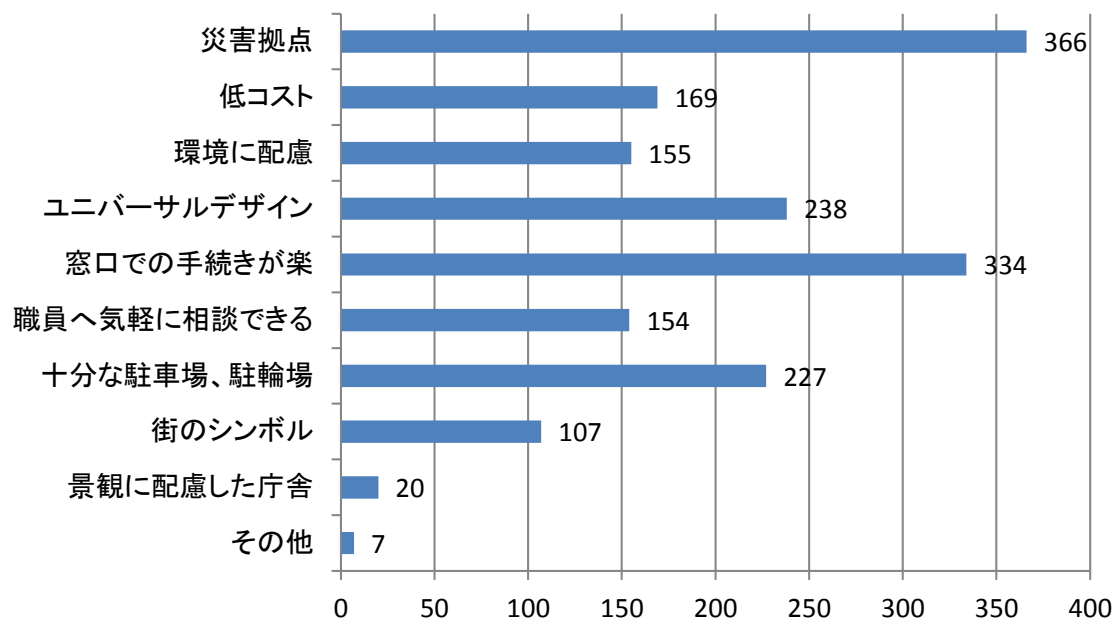


9-1. その他記述欄

現在の位置は海にも川にも近いので浸水対策が必要。
建替えにより高層の庁舎になっても周囲が水没などで交通路が立たれた場合、災害時の拠点としての機能は果たせないのでは。
液状化がない場合は現地で建替え、あれば移転を希望。
市の財政的にどうなのか。費用対効果の観点から適切な方法で。
人口減少による税収減、二市二町合併の考慮、他の公的施設の活用を考慮。
市役所機能だけでなく市の土地（多目的広場等）文化スペースなどの近くに集める。
バスなどで来庁できる便利なところ。

10. 庁舎の建替えにあたって優先度の高い事柄（4つまで選択）

	回答
1. 災害時の拠点としての機能を充実させ、安全で安心な庁舎であること	366
2. 建設費を抑え、低コストの庁舎であること	169
3. 環境(省資源・省エネルギー)に配慮した庁舎であること	155
4. 誰もが使いやすい庁舎(ユニバーサルデザイン)であること	238
5. 窓口での手続きが楽にできる庁舎であること	334
6. 職員へ気軽に相談できる環境であること	154
7. 十分な駐車場、駐輪場が備えてあること	227
8. 誰もが愛着を持ち、街のシンボルとなるような庁舎であること	107
9. 景観に配慮した庁舎とすること	20
10. その他	7

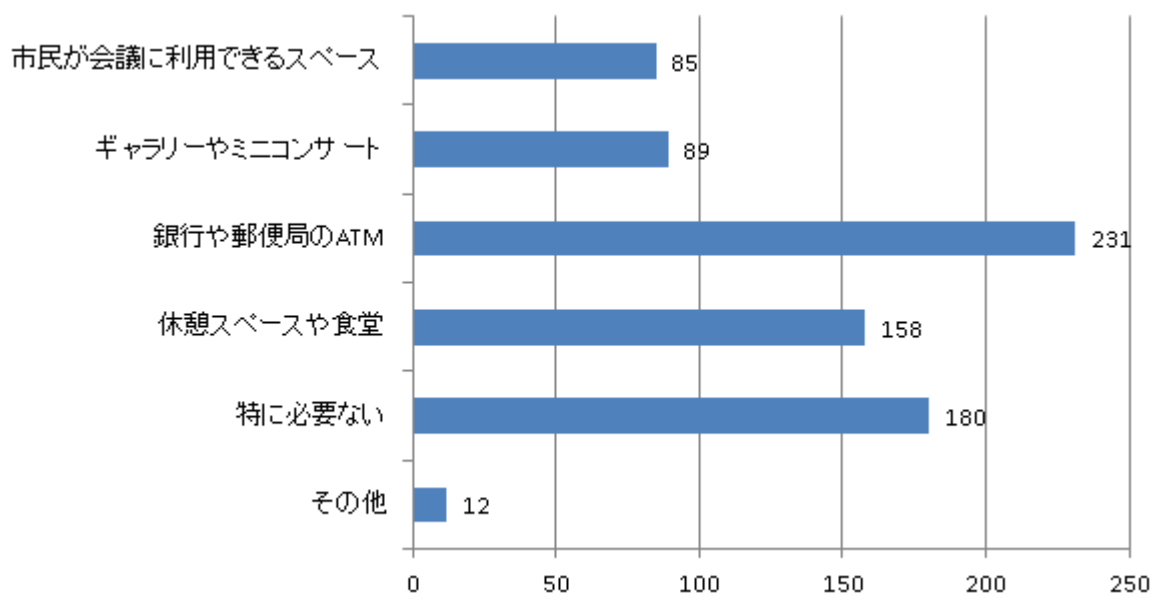


10-1. その他記述欄

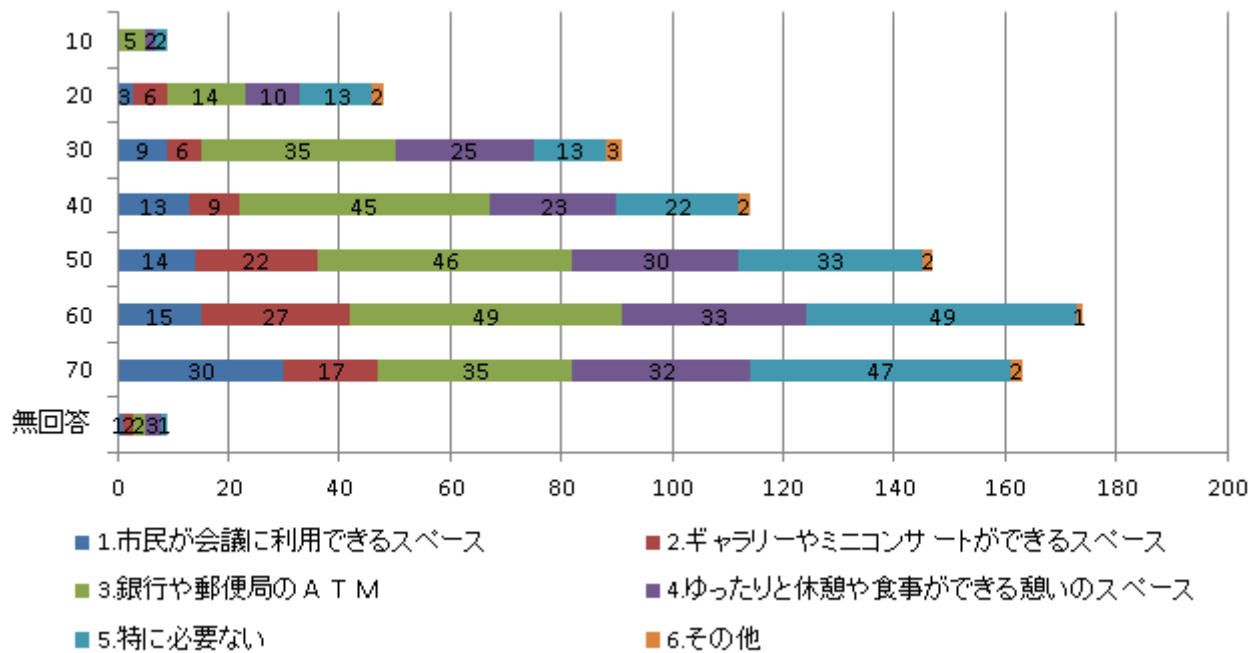
防災拠点、市の災害時の指令拠点であるべきだが、その機能はもっと安全な場所に建設すべき。
将来人口減が予想されるため、建物は小さく維持費が少なくなる構造物。 水害対策として基礎は高くあるべき。
駐車場は有料でも良いので立体駐車場にし、身障者用の駐車場には一般の車両が入れない工夫があればいい。
職員が仕事のしやすい、実用的な庁舎。
駅から近いまたはバスで乗り継がずに行ける場所にあること。
地元業者との癒着がないようにしてほしい。
建替えの必要はない。財政状況が悪い中でその改善が最優先、職員の数が多すぎる。
低コストが最善とは思えない。
待合スペースやトイレ等に空間にゆとりをもたせ、高齢者にやさしい作りしてほしい。

11. 庁舎にあれば良いスペース（複数回答可）

	回答
1. 市民が会議に利用できるスペース	85
2. ギャラリーやミニコンサートができるスペース	89
3. 銀行や郵便局の ATM	231
4. ゆったりと休憩や食事ができる憩いのスペース	158
5. 特に必要ない(現状程度で良い)	180
6. その他	12



(年代別の回答)



11-1. その他記述欄

長時間滞在するところでもないので財政の許すところでゆとりある空間が欲しい。場所が点々とあるため高齢者には不便。階段も少なくしてほしい。
維持、管理に後々無駄の無いように考えること。
市内の公民館や文化会館の活用を見直し、各種団体が利用しやすい料金や利用ルールを検討してもらいたい。そうなれば庁舎に市民が利用する会議室は不要。
コンビニ（賃料が取れる）、道の駅のような地元の物を売るスペース、食堂、カフェスペースがあれば良い。
キッズスペース（絵本、積み木だけでもあれば）が少しでもあると良い。
職員と相談できるスペースが欲しい。現状は個人情報などが漏れているように感じる。
災害時に役立つ部屋。
求職の手続きや納税のためにわざわざ加古川市に行かなければならず、ハローワーク、税務署が高砂市にあると良い。
実務に必要な場所のみで良い。

12. その他庁舎の建替えに関する意見や要望（自由記述）

庁舎建設に関して
老朽化は否めないなので機能的な庁舎を建ててほしい。
行きたい窓口がどこにあるか入口に入ってすぐにわかるようにしてほしい。
高齢者にもわかるように簡単で、わかりやすくしてもらいたい。
他市に誇れる機能的かつ近代的な新庁舎建設を望む。
建設費節減は最大しつつ現状改善とともに使いやすく将来を見越した建物にしてほしい。 バリアフリーやユニバーサルデザインの採用。
防災に関して
海拔の低い高砂は特に津波対策を考えていくべき。
現庁舎は古く、安全面も不安。災害時の対応ができないと思う。今の時代、どの市もどんな災害があるかわからないため、災害に強い庁舎になるよう早く建て替えるべき。
防災拠点として耐震化は必要だが、華美な建物は不要。 高砂市が沈滞ムードにある中で活性化の方策に重点を向けてほしい。
大規模災害時に庁舎は司令塔になるため防災に十分配慮してほしい。 特に河川沿いにあるため、水害対策を考慮し屋上にヘリポートの設置が必要だと思う。
もっと安全なところに移転してほしい。消防署のあたりなら土地もある。費用がなく仕方なく現地という場合は地上2階までは駐車場や広場にして、大事なところは3階より上にもってきてもらいたい。
市庁舎の位置に関して
市の施設が南部に偏っている。じょうとんバスにより解消されたものの本数やルート面で不満はある。 コミュニティバスは廃止しない限り財政負担になるため既存の公共交通機関近辺での建設を望む。
市の中心的な場所での建設が望ましい。※現状、高砂市の中心街はどこなのか見えにくい。
ブライダル都市高砂の象徴となるような市庁舎を現在より東側の別土地に建設してほしい。
県道北条線が広がったためこの道路沿いに建設すれば市民病院、郵便局、図書館、警察署と市民は利用しやすく便利になる。
この先高齢化社会が進行し、公共機関を利用して行きにくい場所になるのであれば市民コーナーにもっと力を入れて市庁舎に行かなくても用事が済むようにしてほしい。
庁舎が分散していることについて
点在している部署を一つのビルに収めてほしい。階段も多くて薄暗く、一日も早く前進することを望む。 高砂市のシンボルとしての市庁舎を楽しみにしている。
出来るだけ高層（10階建て程度）にして最上階に展望スペース、民間業者による展望レストランとして高砂の名物が楽しめるようにしてほしい。
別棟に移動するとき雨の日や子どもを連れている時は大変不便。庁舎建設の際には工事、設備・備品の購入等市内の業者に仕事を回し、市の業者が潤うようにすべき。
南庁舎は必要なのか。道路を挟んでいるため不便であるし、無駄なコストがかかる原因が多く感じる。
庁舎設備に関して
駐車場が少なく困ったことがある。施設の機能がすぐれ、充実した新しい庁舎を期待する。
洋式トイレを各トイレに最低ひとつは設置してほしい。
玄関脇に東屋とかベンチとか自動販売機があってもいい。
費用対効果を十二分に検討したうえで、新庁舎内に民間会社による図書館や託児所の併設、屋上緑化事業を推進することを望む。
窓口がすべて狭く、障がい者、高齢者、子供連れなどスペースが必要な人が多いのに不便である。
市内の施設は中途半端なものが多いため10～20年後のことを考えて設計してほしい。 福祉保健センターや陸上競技場、野球場のトイレが古く汚い。お金がなくて手をかけられないなら閉めることもいいのではないかと。

財政面に関して
市の財政を踏まえ無理のない建て替え計画をしてほしい。建て替えたことによって財政を圧迫することになれば困る。
本・分庁舎水道事業所は建替え、建設年数の経過していない建物に関しては耐震補強で済ますなど財政にも配慮してほしい。
決められた予算の中で最大限使いやすく立派な庁舎になることが望ましい。 税金の無駄遣いだと思われないような庁舎を作してほしい。
金銭的な情報がないが今の高砂の財政で建替えは可能なのか。 組織編成、人件費等点検し、資金面をどうするか十分検討することが大切と考える。
市民負担について
庁舎建設することで住民税を上げたり、金銭面で市民に負担させたりするようなことの無いようにしてほしい。
市民から寄付を募る。そのかわりとして建物の一部に名前や手形を載せるスペースを作る。(姫路城改修時の瓦のように)
庁舎建設に反対または先延ばしを希望されるご意見
庁舎は使用できるまで使用し、庁舎建設は黒字財政になるまで考えてほしい。
市の予算に余裕があればいいが無理をして借金を増やすのは良くない。 市庁舎は業務ができているのだから急ぐことはないはず。それより市民病院の充実が急務。
庁舎は耐震補強で良い。
今後の進め方についてのご意見
スケジュールを明確に示し事業を推進してほしい。
市民のためのアンケート、市民のための・・・などとあまり気にせず、そこで働く人間の環境も考えて計画の中に入れてほしい。
入札や建築に際しては業者との癒着や官制談合、情報漏えい等がないようにしてほしい。
適正な情報開示をし、受注者には下請けに丸投げできないよう監督管理をしっかりとる。
庁舎建て替えは市民の永年の願い。職員自らが新庁舎建て替えに良いプランを立案し、市議会に提出すべき。
高砂市庁舎整備検討委員会について
有名な建築家や都市計画の専門家などの学識経験者をもっと増やし意見を聞く。デザインなどの国際コンペにして公募したらいいと思う。東京中央郵便局のように現在の市役所の外面だけ残し中にビルを建てる。大学生や建築都市計画学科の研究室を入れてもいい。
決定に関して委員構成、学識者1名は偏りがなく公平性があるか。 また未来を想定した前向きな取り組みを望む。